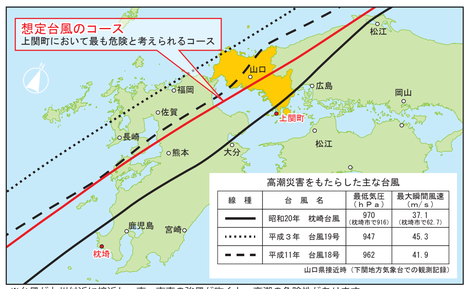
高潮災害から身を守るために

平成28年3月末作成

浸水予測を行った台風の測定

このマップは、上関町において最も危険と考えられる台風のコースで、昭和20年の枕崎台風規模の台風が襲来した場合を想定し作成しています。この場合、表面の地図の色づけした部分が浸水する可能性があります。

想定台風の経路図



※台風が九州付近に接近し、南～南東の強風が吹くと、高潮の危険性があります。
※光市の西側を台風が通過すると、台風の進むスピードと風のスピードが重なって、高潮が大きくなる傾向があるので注意が必要です。

想定台風の規模

枕崎台風（鹿児島県枕崎市で916hPa）規模の台風を想定しています。

《枕崎台風とは》

終戦直後の昭和20年（1945年）９月17日～18日に来襲した超巨大台風で、伊勢湾台風や室戸台風とならぶ昭和の三大台風のひとつです。

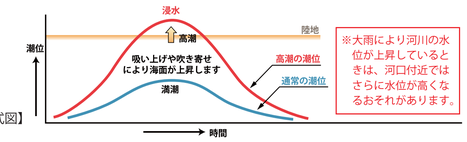
秋雨前線の活動と台風の来襲が重なり、長時間の暴風雨となったため、山口県では、激しい豪雨による河川の氾濫や高潮など、県下全体で死者・行方不明者701人を数える大災害となりました。

平成16年の台風18号による柳井港海岸の被災写真（平成16年9月7日）

高潮のメカニズム

高潮の主な発生原因としては、以下の２つをあげることができます。

大潮期の満潮と高潮のピークが重なると、海面が上昇しやすく危険です。

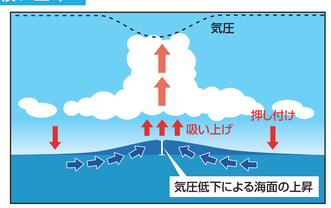


【高潮の模式図】

※大雨により河川の水位が上昇しているときは、河口付近ではさらに水位が高くなるおそれがあります。

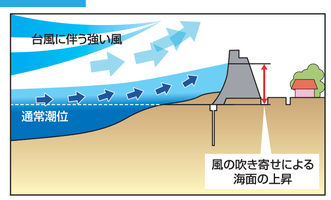
①気圧低下による海面の吸い上げ

台風や低気圧の中心気圧は周辺より低いため、周辺の大気は海面を押さえつけ、中心付近の空気が海面を吸い上げようと作用し、海面が上昇します。



②風による吹き寄せ

台風にともなう強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ海岸付近の海面が異常に上昇します。



高潮に対する情報

高潮によって災害が起こるおそれのあるときに「高潮注意報」、重大な災害が起こるおそれのあるときに「高潮警報」が発表されます。どんな情報が発表されたか注意しましょう。

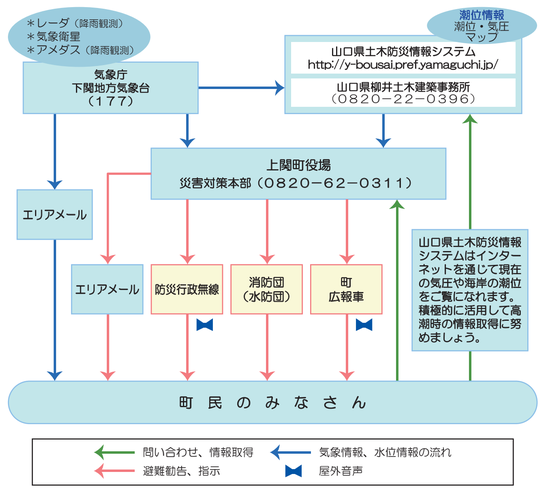
種　類	内　　容
高潮注意報	台風などによる海面の異常上昇について、一般の注意を喚起する必要がある場合
高潮警報	台風などによる海面の異常上昇によって、重大な災害の起こるおそれのある場合

町役場や消防署などの公共機関から避難に関する呼びかけがあります。呼びかけは３種類あるので、どんな呼びかけがあったか、確認しましょう。

緊急性 高

種類	みなさんにとって欲しい行動	発令されるタイミング
避難準備情報	高齢者、子ども、体の不自由な方（要配慮者）など、避難に時間がかかる方は避難所へ避難してください。それ以外の方は、家族などとの連絡、非常時持出品の用意など、避難の準備を始めてください。	高齢者、子ども、体の不自由な方など、避難に時間がかかる方は避難を始めなければならない段階です。
避難勧告	お互い助け合って、避難所への避難を始めてください。	通常の避難行動が可能な方が直ちに避難を始めなければならない段階です。
避難指示	避難所への避難を直ちに完了できるようにしましょう。避難していない方は直ちに避難するか、生命を守る最低限の行動をとってください。	地域のみなさんに対する危険が間近に迫っている、もしくは、人的被害が発生した段階です。

避難情報の伝達経路



上関町や山口県が発表する防災などの緊急情報や町域の雨量や河川水位などの情報は、インターネットからでも確認することができます。

上関町ホームページ	http://www.town.kaminoseki.lg.jp/
山口県土砂災害ポータルサイト	http://d-keikai.pref.yamaguchi.lg.jp/portal/
山口県土木防災情報システム	http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/
山口県緊急災害情報	http://www.bosai-yamaguchi.jp/disaster/CUDISASTER/top/disaster.shtml
下関地方気象台	http://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/

浸水時の危険　　早めの準備を心がけましょう

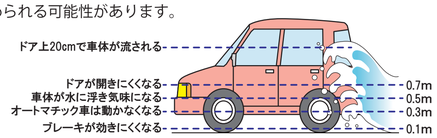
浸水すると見えないくぼみに足をとられて、人も車も移動が大変危険です。また、暴風の強い中での避難は危険です。高潮時の危険を避けるために早めの避難を心がけましょう。

自動車の危険

浸水時に自動車で避難することは大変危険です。

普通自動車は、水深30～50ｃｍで、エンジンが冠水します。

電気系統や吸気口から水が入ることで、トラブルが発生し、車内に閉じ込められる可能性があります。



水路などの危険

浸水時には、暴風雨のなか、濁流と漂流物で歩行が困難になります。

さらに、道路と水路の区別がつかなくなり、側溝やマンホール、水路などに転落するおそれがあります。

浸水により避難路が通行できなくなる危険性があります。

「日常からの心構え」と「避難行動時の注意事項」

高潮災害の発生時には、さまざまな危険があります。普段からどんな危険があるか、確認しておきましょう。また、高潮の発生により避難の必要がある場合には、次のことに注意しましょう。

1. ハザードマップで安全に避難できる道を確認しましょう。
2. 地域の危険箇所を点検し、避難時に役立てましょう。
3. 非常用の持ち出し品の準備をしましょう。
4. 正確な情報を収集して自主的に避難しましょう。
5. 避難に関する呼びかけがあれば、早めの避難行動を心がけましょう。
6. 避難の呼びかけに注意して、隣近所に声をかけましょう。
7. ２人以上で、動きやすい服装で避難しましょう。
8. 車での避難は控えましょう 緊急自動車の障害になります。

要配慮者への対応

「要配慮者」とは、高齢者、障害者、乳幼児などの防災施策において特に配慮を要する方を指します。

具体的には、以下のような方々が含まれます。

①認知症や体力的に衰えのある高齢者
②心身障害者（肢体不自由者、知的障害者、内部障害者、視覚・聴覚障害者）
③日常的には健常者であっても理解力や判断力の乏しい乳幼児
④日本語の理解が十分でない外国人
⑤一時的な行動支障を負っている妊産婦や傷病者

災害時には助け合って早めに避難しましょう！

ひとり暮らしのお年寄りなどには声をかけて

高齢者・病弱な人・体の不自由な人には、みんなで協力を

目の不自由な人には、誘導を

耳の不自由な人には、紙とペンで情報を

連絡先やお問合せ先

災害時の緊急連絡先

柳井警察署
住所：柳井市南町2-4-18
電話：0820-23-0110
【緊急時】110

柳井地区広域消防組合消防本部
住所：柳井市南町5-4-1
電話：0820-22-0040

柳井地区広域柳井消防署南出張所
住所：上関町大字室津191-14
電話：0820-62-0119

上関駐在所
住所：上関町大字長島583-21
電話：0820-62-0034

祝島駐在所
住所：上関町大字祝島184-4
電話：0820-66-2008

上関消防団
住所：上関町大字長島503
電話：0820-62-0326

室津駐在所
住所：上関町大字室津1785-1
電話：0820-62-1064

上関町役場（総務課）
住所：上関町大字長島503
電話：0820-62-0311

柳井土木建築事務所
住所：柳井市南町3-9-3
電話：0820-22-0396

台風・高潮に関する情報

NTTの気象情報（電話番号177）

●下関地方気象台発表の気象情報（高潮警報など）を聞くことができます。
●満潮、干潮の時刻などを知ることができますので、柳井市における潮位の目安にしてください。

山口県土木防災情報システム（インターネット）

●「潮位情報」では、柳井観測局（柳井市柳井）の潮位や気圧などをご覧いただけます。
●その他、山口県内の雨量、河川の水位情報や気象情報を、リアルタイムで配信しています。
HPアドレス http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/
携帯アドレス http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/k/
スマートフォンアドレス http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/sp/

電話による安否確認や伝言

NTT災害用伝言ダイヤル171（電話番号171）

●大災害時に電話がかかりにくい場合、家族の安否確認や伝言を行うことができます。全国どちらからでも使用できます。
●電話番号に「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。

携帯電話の災害用伝言板（携帯電話ウェブ）

●携帯電話を利用して、家族の安否確認や伝言を行うことができます。詳しいご利用方法は、各携帯会社のホームページなどをご覧ください。

※NTTドコモ「iモード災害用伝言板」
http://www.ntt-west.co.jp/dengon/index.html
http://www.ntt-west.co.jp/dengon/mobile/index.html